

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

秋田



秋田県大仙市

秋田森林管理署

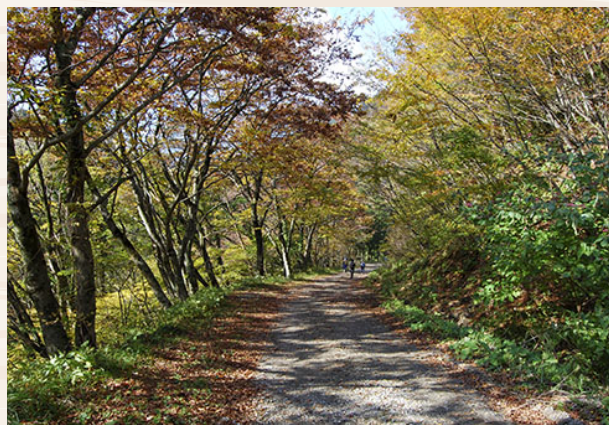
大仙市は、1市6町1村の合併によって平成17年に誕生した市です。秋田県のほぼ中央に位置し、古くから交通の要衝として栄えてきました。現在も秋田新幹線や秋田自動車道をはじめ主要な交通機関が集積し、各地からのアクセスは良好です。広大な市域には名所、名物が多く、多彩な観光資源に富んでいます。

ほったの さくあと
弘田柵跡は平安時代の城柵遺跡で、秋田県で最初に国指定史跡となりました。総面積が87ヘクタールを超え、その広大な敷地では夏と冬に祭りも開催されます。弘田柵跡に関しては、史資料に記載がなく、現在も学術調査が続けられているものの、解明されていないことも多いようです。今なお謎多き遺跡として歴史ロマンが感じられます。



弘田柵跡

まぎ まひる
川口溪谷は真木真昼県立自然公園内にあり、新緑や紅葉など四季折々の素晴らしい景観を目にすることができます。遊歩道が整備されているので、ゆっくり散策しながら森林浴や紅葉狩りを楽しめます。遊歩道を少し外れると「オブ山の大杉」を見ることができます。県下一の幹周り（12.4m）を誇り、「林野庁の森の巨人たち百選」に選定されています。



川口溪谷の遊歩道



オブ山の大杉

大仙市を紹介するにあたり、大曲の花火を欠かすわけにはいきません。毎年8月に開催される全国花火競技大会「大曲の花火」は、美しさと迫力で全国にその名をとどろかせています。また、一年を通して市内各所で花火大会が催され、「毎月花火が打ち上がるまち」として楽しませてくれます。

ほかにも温泉、地酒、おいしいお米などがあり、きっと誰もが魅了されることでしょう。



全国花火競技大会（第90回大会提供）

お問合せ先：大仙市観光交流課 Tel.0187-63-1111